



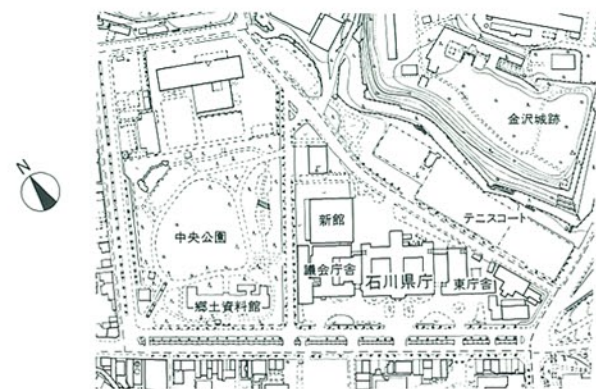
■石川県庁本館 金沢市広坂 ●竣工年度/T.13 ●構造/RC造 4階 ●延床面積/10,722㎡

当時、事務室面積が不足し、これを確保するため、本庁舎内講堂を廃止したり、ロッカーを廊下に並べることに許可を与えたり、また各課の境界トラブルの調整に走り回り、部・課の部屋割は、管財課の頭の痛い仕事でした。ために、別館建設が決まったとき、ほんとうにホッとしたものでした。

設計は営繕課スタッフによって進められ、ガス冷暖房にも対応できる等の設備面のほか、兼六園周辺、とくに県中央公園等との調和にも意が用いられ、高さ・外装は勿論、建物の配置の位置決定までに細心の注意が払われたものでした。

いま、中部建築賞をうけ、シッカリと周囲に溶け込んだ姿を見るたびに、知事はじめ関係者の苦勞を思い出しております。

村田三郎 (元管財課長)



新館 ●竣工年度/S.49 ●構造/SRC造 地下 2階 地上 4階 ●延床面積/11,715㎡



議会庁舎 ●竣工年度/S.54 ●構造/RC造 4階 ●延床面積/7,979㎡